



福島南ロータリークラブ

基本方針:ロータリーに輝きを

事務局/〒960-8151 福島市太平寺字通吹 6-2 ザ・36・メイファイブ 1F2号室
tel. 024-546-3793 fax. 024-545-7878
例会場/サンパレス福島 〒960-8101 福島市上町 4-30
tel. 024-523-3811(代) fax. 024-523-0375
HP アドレス <http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary/index.html>



- 会長: 高橋勇雄 ■幹事: 吉田和義
- 会報委員長: 伊藤弘子 ■副委員長: 笠 雅樹
- 委員: 丹治洋子 赤間浩一 菅野清敬 菊地和宏 三瓶弘樹

第6回例会

平成26年8月6日(水) サンパレス福島

■会員/72名 ■出席/49名 ■出席率/68.06% ■メイクアップ/23名 ■修正/72名 ■修正率/100.00%

本日のプログラム

12:30 開会点鐘

- ロータリーソング(我らの生業)
- 四つのテスト
- 来訪者紹介と会長挨拶
- 誕生祝い
- ロータリーの友読みどころ
- 食事
- 各委員会報告
- スマイリングボックス委員会
- 出席委員会
- ロータリー財団委員会
- 米山奨学会
- 幹事報告
- ロータリー財団セミナー報告
- 会員増強月間スピーチ

13:30 閉会点鐘

本日のソング 『我らの生業』

我らの生業 さまざまなれど
集いて囀る心は一つ
求むるところは 平和親睦
力むるところは向上奉仕
おおロータリアン
我等の集い



◆会長あいさつ◆

高橋 勇雄 会長



8月に入り各方面で様々な夏祭りのイベントが開催されます。先週は、「家族納涼パーティ」が盛大に開催され、楽しいひと時を過ごす事が出来ました。これも皆さんのご支援、ご協力があった初めて成立するものです。また実行して頂いた、渡辺委員長をはじめとする親睦委員会皆様の精力的な行動と、細心の注意があった初めて成立したものと、この場を借りて御礼申し上げます。

今月は「会員増強強調月間」です。佐藤朋也委員長より「会員増強」についてスピーチして頂き、その後再来週には会員増強クラブフォーラム、最後の週には、東京麹町の直前会長、若林様のゲストスピーチとなります。会員増強にちなみ、国内と2530地区の会員数の状況について調べてみました。就労者人口当たりで考え、国の「労働力調査」から引用しロータリアン人口を割り出しました。その結果、ロータリアンに占める割合は日本全体で711人に1人である事が解り、トップ3は地方に集中し、山形351人福島416人富山・石川、ワースト3は都市部に集中し、千葉1146人神奈川1036人東京と続きます。

次に、「福島・山形ロータリアン交流会開催」参加募集の案内ですが、JR東日本の元福島駅長、現在山形の駅長さんが「山形デスティネーションキャンペーン」として企画、福島のロータリークラブに単独募集されたものです。自由参加との事なので、当クラブとしても取り纏めは行いませんので、参加希望の方は直接申し込みの程、宜しくお願い致します。

次に8月号ロータリーの友に、当南クラブの斉藤浩会員の投稿が掲載されました。投稿内容では文章の行き違いから、誤解を与えかねない内容ですが、「手続き要覧」に対する苦言と提言であると言う事をご理解下さい。後半は財団セミナー報告、会員増強月間スピーチとなります。宜しくお願い致します。

◆誕生祝い◆



S63. 8.23 生 三瓶弘樹会員
S18. 8.30 生 富田健三郎会員
その差45歳のお二人が8月が誕生日です。
高橋勇雄会長から記念品が贈呈されました。

◆ロータリーの読みどころ◆

林克重会員

- 7P、ロータリーを楽しもう
 - 14P、フェイスブックで交流
- ※「FBロータリアン交流会」参加希望者は林会員までご連絡下さい。

◆ロータリー財団セミナー報告◆



R財団委員会 佐久間功委員長

8月2日に行われたセミナーは、野崎ガバナー挨拶の後、ポールハリスソサエティの説明から始まり、ロータリーカード加入促進や、ポリオ・プラスの現況、財団前年度実績と今年度目標の報告、地区補助金の進捗状況、教育的プロジェクト委員会から財団奨学生募集の説明があり、今年度から地区社会奉仕委員会と国際奉仕委員会、それぞれの委員長から連携と、財団補助金の有効活用プログラムについてスピーチがありました。そして資金推進委員会からのお願いと、財団資金管理委員会からの報告で終了し、長時間にわたるセミナーが散会となりました。

「世界で何か良いことをしよう」とロータリアンの皆様にはひたすら浄財のご協力をお願いしていますが、その管理運営については厳格に人道的・教育的プログラムなどに有効活用されています。

- セミナーの中身についてまとめてご報告します。
- ポール・ハリス・ソサエティ (PHS) 加入促進 1クラブ1名を目標に呼びかけ、現在23名。
 - ロータリーカードのお勧め 今年度の目標は、会員の一割230名
 - ポリオ・プラス地区目標 1人20ドル・1クラブ1,500ドル
 - 年次寄付地区目標一人150ドル
 - 2013-2014年度実績は、1人あたり12,800円
 - 補助金委員会、同じクラブからの申請が多く見受けられる。多くのクラブから申請を出してほしい。
 - 資金管理委員会、地区補助金の支給ルールを作成し、財団への協力度合いの高いクラブを優先する。
 - 教育的プロジェクト委員会、2014-2015年度は2名の派遣が決定。

◆会員増強月間スピーチ◆



会員増強委員会 佐藤朋也委員長

1. 福島南ロータリークラブの現状と課題
- ①平均会員数 69.9≒70人
- ②平均入会者数 6.08≒6人
- ③平均退会者数 5.16≒5人
- ④女性会員の特徵

高度なモチベーション→女性入会者を増やす→会員数減少に効果あり

⑤現状が適正会員数だとすれば、毎年5~6人の新入会員確保が緊急課題

2. 会員維持のポイント

- ①入会3年未満の退会者が多い
- ②良さを体得していない退会者は一人の減少に留まらない・2重3重のマイナス
- ③退会理由 つまらない・人間関係を築けなかった・重要だと思われていない・クラブ指導者と意見が合わない・下働きをさせられる
- ④対策 入会直前直後のオリエンテーション・本人に合った委員会に参加・まずは馴染んでいただく・もっと多くの奉仕活動・親睦を図る・ロータリーについて学ぶ・クラブの活性化・役に就く
- ⑤会員維持の基本 「火の用心」活動

3. 会員増強委員会 2014-15年度事業計画の進捗状況

- ①入会3年未満の会員を対象として継続的なフォローを行う。
- ②職業分類上未充填の分野で、2014年7月1日時点での会員数と比較して、上期純増1名を目標とする。
- ③福島南RCの名刺を作成しロータリアンとしての自覚を促す。(裏面にはRCの3大義務を併記する)
4. 多忙による例会欠席者への提案
欠席による会員身分の終結
- ①ホームクラブに半期30%以上出席
- ②メイクアップを含めて半期50%以上出席
- ③連続4回例会欠席
5. ロータリーEクラブの活用

今月・来月のプログラム

- 8月13日(水) 休会(お盆休み)
- 8月20日(水) クラブフォーラム①(会員増強について)
- 8月27日(水) ①ゲストスピーチ(東京麹町RC直前会長 若林英博様)、社会奉仕セミナー報告
- 9月3日(水) ロータリーの友読みどころ、誕生祝い 社会奉仕セミナー報告、会員スピーチ
- 9月10日(水) 成蹊高奨学金授与、青少年月間スピーチ
- 9月17日(水) 職業奉仕セミナー報告・米山記念奨学会セミナー報告、会員スピーチ、インターアクト例会
- 9月24日(水) 新入会員歓迎会、ドクタースピーチ(小児科 医師赤間先生)、全会員セミナー

※地区情報※

9/7 米山記念奨学会セミナー